

## 石巻市博物館毛利コレクション特集展の開催について

### 《市長コメント》

石巻市博物館毛利コレクション特集展を「在野<sup>ざいや</sup>の考古学をひも解く—交流と蒐集<sup>しゅうしゅう</sup>—」と題し、7月15日 土曜日から11月12日 日曜日まで、石巻市博物館常設展示室にて開催いたします。

コレクション数が10万点以上とも言われる、毛利コレクションを、年3回展示替えをしながら、分野ごとに展示する当館ならではの企画となっており、今回は考古学、そして発掘や蒐集<sup>しゅうしゅう</sup>にかかわった人々との交流についてスポットライトを当てております。

また、昨年度の特別展「発掘された日本列島2022」と同時開催いたしました、地域展「毛利総七郎と遠藤源七の考古コレクション」では、石巻市外で出土した考古資料を十分に取り上げることができなかったことから、改めて、蒐集品<sup>しゅうしゅうひん</sup>を中心に毛利コレクションの考古資料を展示するとともに、在野<sup>ざいや</sup>の愛好家同士の交流やコレクションの形成について特集展として開催いたします。

是非、この機会に、民間の蒐集家<sup>しゅうしゅうか</sup>の息づかいも感じながら歴史の断片に思いを遊ばせていただきたいと思います。

## 用語解説

「<sup>ざいや</sup>在野」・・・官職につかず、民間にいること。

今回の場合は、大学等の研究機関に属さず民間で考古学を研究している人を指すもの

「<sup>しゅうしゅう</sup>蒐集」・・・研究や趣味で方針をたててものを集めること。

「収集」は一か所に集めるなどの意味に使い、「蒐集」はコレクションする研究するために集めるの意味で使用する。